



梶ヶ谷第1公園のサクラの更新を検討しています！

川崎市高津区役所道路公園センター

梶ヶ谷第1公園は開設から50年以上が経過しており、開設時に植えられたサクラも老朽化しています。

公園を安全に利用できるように、かつ今後も桜の名所としていくために、少しずつサクラの更新を図ることを検討しています。



枯枝の発生



樹皮欠損



腐朽菌(キノコ)の発生



令和4年4月のサクラ開花時の様子

■サクラの現況と問題点

- ・ 幹回りが200cmを超える大木が2/3を占めています。
- ・ 対象範囲のサクラの約半数に、樹勢の衰退や樹形の崩壊がみられます。
- ・ 多くのサクラに樹皮の欠損や空洞化、キノコの発生、腐朽の進行等異常や被害がみられます。
- ・ 東側のサクラは、樹木同士の植栽間隔が十分とれていないため、成長に必要な成育空間が確保できていません。また、日照条件の悪化による樹形の偏向や樹勢の低下を招いています。
- ・ 北側のサクラは、道路との離隔が十分にとられていないため、道路側に越境した枝が度重なる強剪定を強いられ、樹形や樹勢が損なわれる結果となっています。
- ・ 剪定した大枝の切り口から樹皮の欠損や腐朽がみられます。



■更新の必要性

異常や被害のある樹木を放置すると以下のような問題が発生します。

- ・ 折れ枝が落下したり、腐朽の進行による倒木の恐れがあります。
- ・ 沿道や公園内の景観を損ねてしまいます。
- ・ 病害虫が発生した場合、被害が一斉に拡散する恐れがあります。
- ・ 折れ枝や倒木の撤去等、維持管理の負担が高まります。

以上のことから、大きな被害が発生する前に、予防保全として計画的な更新を図っていく必要があります。



更新の基本方針（案）

①更新対象範囲、対象樹木

- ・道路沿いのサクラを優先的に更新します。
- ・樹形や樹勢から、優先度を決めて更新します。
- ・倒木や大枝の落枝の恐れがある等、危険度の高いものは、伐採を検討します。

優先的に更新
する範囲

②植栽間隔

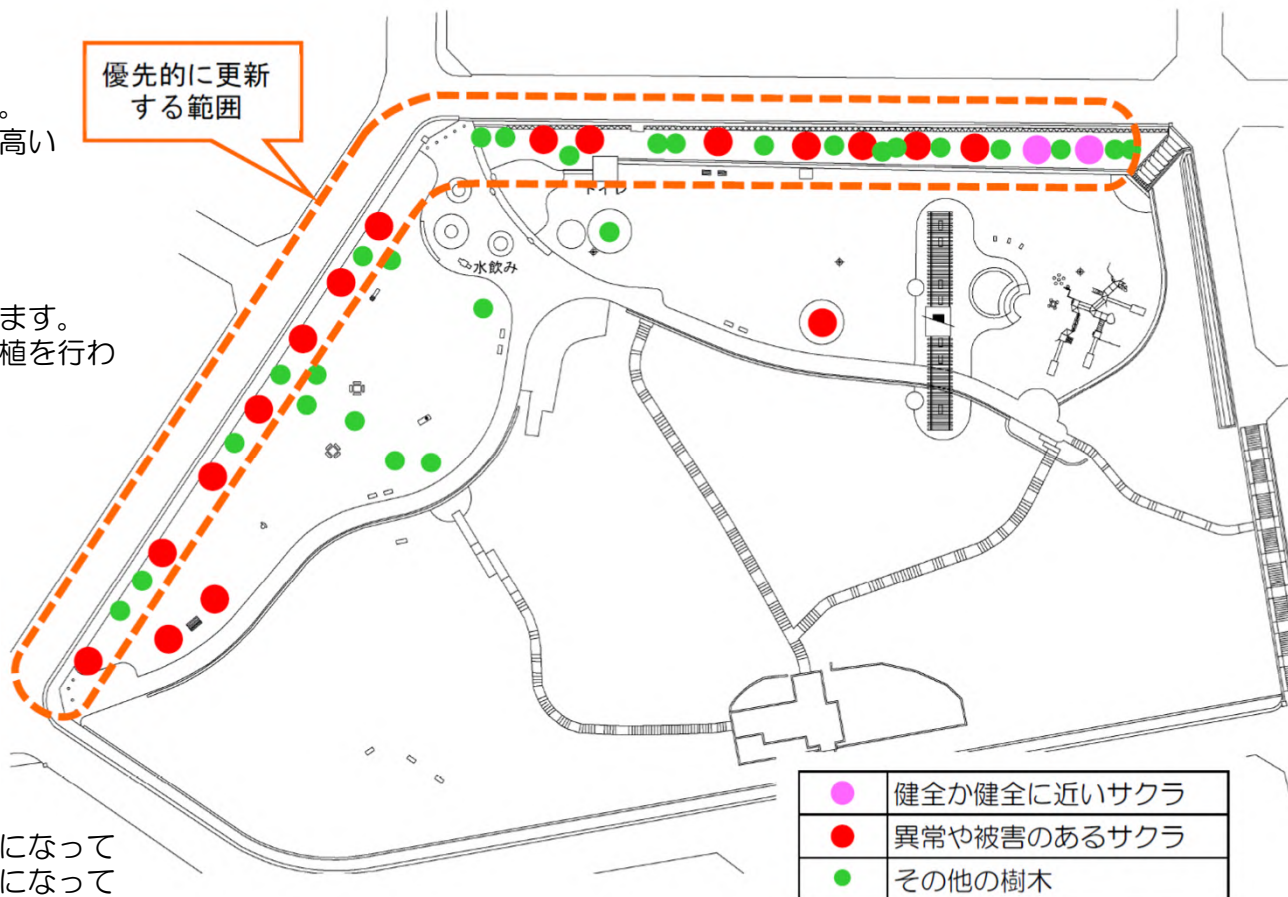
- ・成長後の大きさを勘案し、植栽間隔を広くします。
- ・植栽間隔が確保できない場合は、撤去後の新植を行わない場合があります。

③品種

- ・現在と同じソメイヨシノを基本としますが、植栽する場所に応じて他の品種（例：ジンダイアケボノ）も検討します。
- ※ジンダイアケボノはソメイヨシノに似ているが病害虫に強い

④更新時期

- ・樹木を一斉に更新すると、当初の景観が貧弱になってしまいます。また、将来的な更新時期も同時期になってしまうことから、複数年に分けて更新することとします。



サクラの更新についてのご意見を募集します！！



梶ヶ公園谷第1のサクラの更新についてご意見・ご要望をお寄せください。
スマートフォン等で右のQRコードを読み取り、ホームページから回答をお願いします。
皆様のご意見をお待ちしています！ サクラ以外の意見でも構いません。

回答期間：2月3日（金）から2月28日（火）まで ※おひとり様1回でお願いいたします。

担 当：川崎市高津区役所道路公園センター整備課公園整備係
住所 〒213-0001 川崎市高津区溝口5-15-7 でんわ 044-833-1221



↑
ご意見はこちらから！